

# ユーザーレポート

# User Report

ユーザーレポート

— 0の証明 —

信濃運輸株式会社

## アルコール検知器を柱に色々な機器に接続する事で、 管理者の事務作業（ペーパーレス）の削減を図る。

1965年の設立以来、多岐にわたる業種・業態のお客様の物流アウトソーシングを手掛けている信濃運輸株式会社は、お客様に合わせた最適なソリューションを提案しています。また、同社の創業以来の基本理念である「より安全に」「より確実に」「より信頼される」を実践するため、社員一同日々さまざまな取り組みを実施しています。

### ご利用機器

- ALC-PRO II
- IC免許証リーダー



### 導入のきっかけ

## 義務化を機に、精度の高い検知器にグループ全体で統一へ

アルコールチェック義務化以前より、簡易型アルコール検知器を使用していましたが、検知精度が悪く、直ぐに故障をしていました。また、グループ会社内において機器がバラバラであったため、義務化を機に検知器を全て統一することにしました。

東海電子製品にした理由は、まずアルコール検知器業界にて知名度が高いことです。

他社に比べ高額な為、様々な業者の説明を聞きましたが、最終的に検知精度が高く、確かな記録が残せる「ALC-PRO II」の導入に至りました。血圧計や免許証リーダーなど他の機器との連動が可能なことも決め手です。



信頼こそが、財産です

信濃運輸株式会社



※文章、写真の無断転載や抜粋、加工は固くお断りいたします。

## 製品導入による 効果・感想 ..... アルコール検知器プラスαの連動 で管理者の負担軽減に

業務用アルコール検知器だけあり、精度が高く、確かな数字が検出できます。

また、免許証の有効期限や不携帯などのチェックもできる為、管理がしやすくなりました。

はじめまして  
しなろうです！



### 今後の展望

## アルコール検知器を柱に、 管理者の事務作業の削減を図る

当社は安全への取組みとして、月に1回（第一木曜日）、グループ会社の配車責任者を集め、事故防止会議を実施しています。また、年2回（春・秋）にグループ会社の運行乗務員を集め、安全講習会を開催しています。春の講習会では、無事故者表彰式を実施し、優良運転者を称え、モチベーション向上を図っています。2023年度は大型乗務員で、30年・35年間の無事故者がいました。新年は、グループ会社責任者全員にて安全祈願をしています。

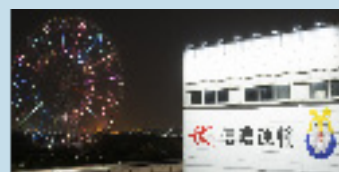
1. 安全安心 2. 顧客満足度 3. 社員満足度 を追求しています。

今後の展望は、弊社の倉庫と配送との両輪にて事業規模拡大を図ってまいります。社内DX化の構築にも取り組んでまいります。同グループ会社内においてはいち早く自動点呼機器（ケビー）を採用し、ロボットによる点呼を行っています。アルコール検知器を柱に色々な機器に接続する事で、管理者の事務作業（ペーパーレス）の削減を図ってまいります。

### レポートのご協力

信濃運輸株式会社

常務取締役 竹内 謙二 様



住所: 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町4-2-1  
TEL: 03-3878-5552  
URL: <https://shinano-unyu.co.jp/>